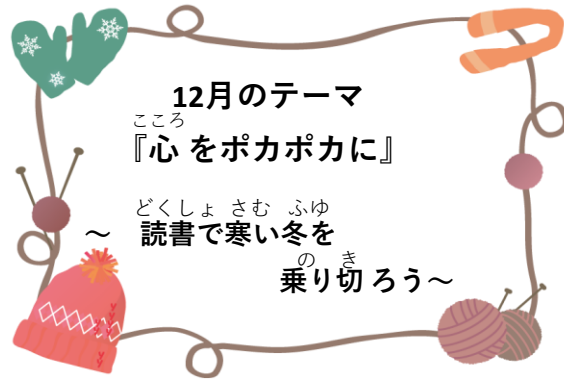


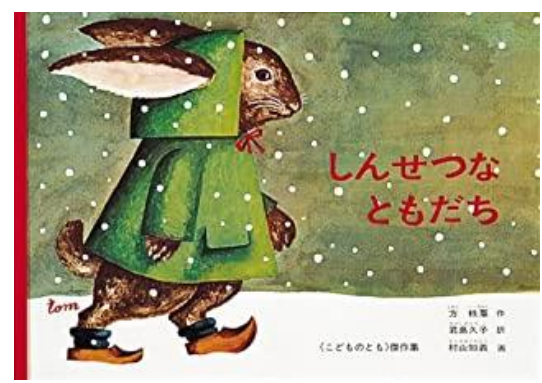
おすすめ本の紹介



『しんせつなともだち』



さく ふあんいーちゆん
作：方 軼羣
え むらやま ともよし
絵：村山 知義
やく きみしま ひさこ
訳：君島 久子
ふくいんかんしょてん
福音館書店



た もの さむ ふゆ しんせつしん とも おく とど とも
食べ物が無い寒い冬、ウサギが親切心で友だちに送り届けたかぶが、友だちから
そのまた友だちへ、さらにそのまた友だちへとめぐりめぐって、さいごには…
やさしさのバトンリレーに心が温まるお話です。 (e k さん)

『おばあちゃん、ぼくにできることある？』



さく
作：ジェシカ・シェパード
やく
訳：おびか ゆうこ
かいせいしゃ
偕成社



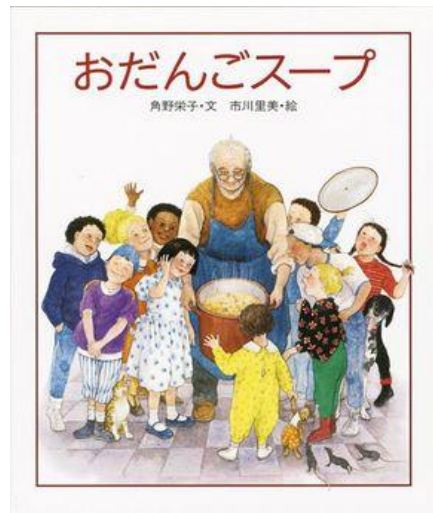
なまえ しゅじんこう だいす
ぼくの名前は、オスカー。主人公のオスカーには大好きなおばあちゃんがいる。
そのおばあちゃんが介護施設へ引っ越すことになった。おばあちゃんは時々、何がなんだか
わからなくなっちゃうことがある。そんな、おばあちゃんのこと
オスカー自身の気持ちをつづった本です。本の終わりに”おばあちゃんのことを
もっとよくするために”と認知症について書かれています。ぼくやわたしに
できることあるかな？って考えてみてね。 (なるなるさん)

『おだんごスープ』

ぶん かどの えいこ
文：角野 栄子

え いちかわ さとみ
絵：市川 里美

かいせいしゃ
偕成社



おばあさんを亡くして ひとりぼっちになってしまったおじいさん。

すっかり元気をなくし、暗いお部屋でおちこんで過ごしていた ある日、

おばあさんが作ってくれた あったかいおだんごスープが飲みたくなり、レシピを

思い出しながら 作り始めます。スープが完成すると ドアの外には・・・。

おじいさんの気持ちの変化が、お顔や色づかい、背景などに表れているので、温かいお部屋で

ページごとの小さな変化を見つけて 楽しんでくださいね。

(takaさん)

★ マークのせつめい ★



おひさまマーク

おひさまルームにもある本



本のマーク

としよしつ
図書室にもある本



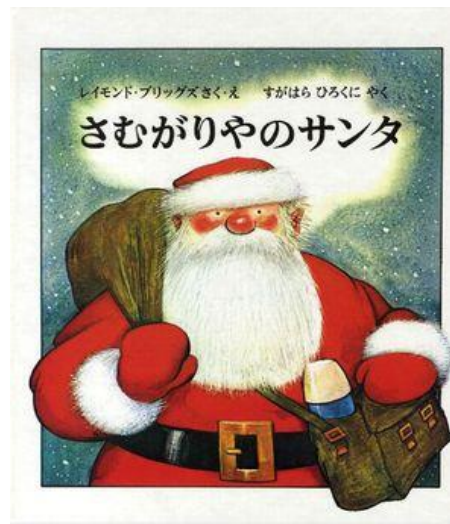
バラのマーク

とうぶとしょかん
東部図書館にある本

『さむがりやのサンタ』



さく え
作・絵：レイモンド・ブリッグズ
やく
訳：すがはら ひろくに
ふくいんかんしょてん
福音館書店



12月24日。

サンタさんの忙しい1日の始まりです。

「やれやれまたクリスマスか！」「ふゆはいやだよ まったく！」

「えんとつなんて なけりゃいいのに！」など、サンタさんの本音（？）が
チラホラ出てきます。でも、それが妙に人間味あふれていて親近感がわきます。

マンガ本のようにコマ割りの絵の構成になっているので最後まで

一気に読めてしまいます。

(ミントアイスさん)

『ネコノテパンヤ』



さく たかぎ
作：高木 さんご
え くろい けん
絵：黒井 健

ひさかたチャイルド



坂の途中にある小さなパン屋「ネコノテパンヤ」。

ある日、お母さんが配達に出かけるので、ななえちゃんは一人で店番をするこ

なりました。するとお店は深い霧に包まれてしまいます。

急に心配になってきたその時、帽子を深くかぶった一人目のお客様がやって来

しかし、なんとそのお客様は！？次にやって来たお客様も・・・！！

みーんなどこか怪しげ。

坂と猫の町、尾道に実在している「ネコノテパン工場」がモデルとなった絵本です。

(chocoさん)

『おうさまがかえってくる100びょうまえ！』

さく かしわばら かよこ
作：柏原 佳世子



もり
えほんの杜



おうさまのへやは きれいで ひろくて おもしろそうなものがいっぱい。

けらいたちは、おうさまがお出かけでないのをいい事に、おうさまの豪華な部屋で

あそ びょうご かえ
遊んでいました。ところが、おうさまが100秒後に帰ってくることに。

たち あわ へや かたづ はじ
けらい達は、慌てて部屋の片付けを始めます。

1. 2. 3. 4. 5…。100秒までのカウントダウンが始まります。

かたづ ま あ
さあ、片付けは間に合うか！？ (ミントアイスさん)

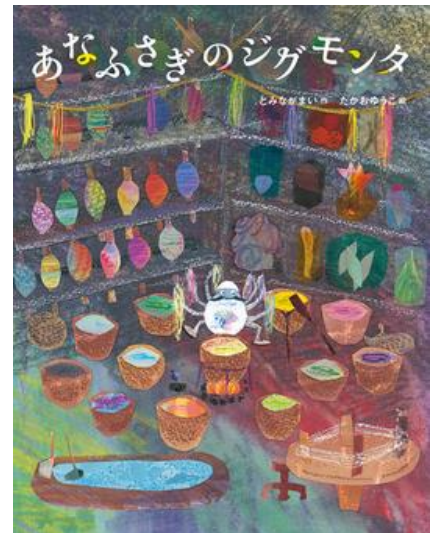
『あなふさぎのジグモンタ』

さく
作：とみなが まい



え
絵：たかお ゆうこ

ひさかたチャイルド



ジグモのジグモンタは、先祖代々洋服にあいてしまった穴をふさぐ

「あなふさぎや」をしています。

ところがこの頃は、新しいものを欲しがるお客様が多く、ジグモンタは

きお
気落ちしてしまいます。

き ば もり で おやこ であ かあ ことば
気晴らしに森に出かけ、そこでフクロウの親子に出会い、お母さんフクロウの言葉に

げんき とも けっか
元気をもらおうと共にひらめきます。そのひらめきをもたらした結果は！？

あなにもそれぞれの思い出がある・一つのものを使い続ける大切さ、また

あたら こと ちょうせん ものづく よろこ えが いっさつ
新しい事への挑戦や物作りの喜びが描かれた一冊です。 (chocoさん)

『オレンジいろのペンギン』

さく え よう しょうめい
作・絵：葉 祥明

こうせいしゅっぱんしゃ
佼成出版社



ま しろ ゆき こおり せかい いろ う
真っ白な雪と氷の世界に、オレンジ色のペンギンが生まれました。

なまえ
名前はジェームズ。

いろ たいせつ そだ
オレンジ色だって、ペンギンはペンギン。ジェームズは大切にかわいがられて育ちます。

ひ きび さむ つぎつぎ
が、ある日、とても厳しいふぶきがやってきました。あまりの寒さに次々と

なかま おも かぜ ふ
仲間がたおれ、もうだめだと思ったとき、ものすごい風が吹いて、

つ ゆき ふ と
ジェームズに積もった雪を吹き飛ばすと……。

なんど よ かた ほん
これまで何度か読み語ったことのある本ですが、「だれもが、なにか たいせつな

やくわりをもって このよにうまれてきたってこと、わすれないでね！」という

お だいじ よ
終わりのページのメッセージを、いつも大事に読んでいます。 (あんずさん)

『だれも知らないサンタの秘密』



さく
作：アラン・スノウ

やく さんべ りつこ
訳：三辺 律子

しよぼう
あすなろ書房



おも
サンタクロースってふしぎだなと思ったことありますよね？

す こ し
「どこに住んでるの？」 「どうして子どもたちがほしいものを知ってるの？」

とうじつ なに
「オモチャはどこにしまっておくの？」 「クリスマス当日 サンタさんは何をしてるの？」

えほん ぎもん ひと こた
この絵本は、こんなさまざまな疑問に一つひとついねいに答えています。

え せつめい こま よ くだ
絵も説明も細かいので、すみずみまでじっくり読んでみて下さい。

よ お まちが
読み終わったあなたは、サンタクロースはかせ 間違いなしですよ！ (オレンジさん)

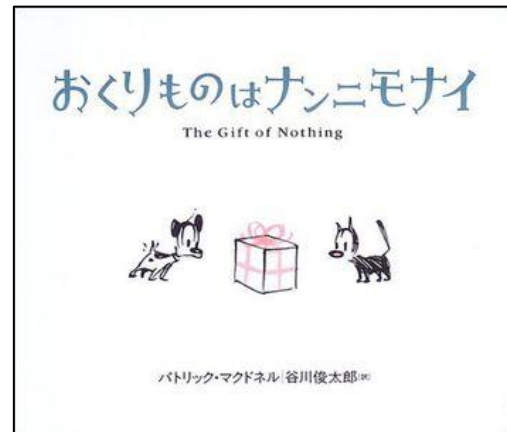
『おくりものはナンニモナイ』



さく え
作・絵：パトリック・マクドネル

やく たにかわ しゅんたろう
訳：谷川 俊太郎

しよぼう
あすなろ書房



しゅじんこう いっぴき ねこ たいせつ おも あいて いっぴき いぬ なに おく もの
主人公の一匹の猫は、大切に想う相手（こちらは一匹の犬）に何か贈り物をしたいと
かんが なん も おも あいて なに おく
考えます。何でも持っているんじゃないかと思うような相手に、いったい何を贈ったら
よろこ あいて こと おも じかん かけ かんたん かね か
喜んでもらえるだろう……。相手の事を想う時間の価値、簡単にお金では買えない
かわい え ことば よはく しず
かけがえのないものについてなど、可愛らしくもシンプルな絵と言葉や余白を静かに
あじ ころろ あたた なんと よ かえ えほん
味わっていると心が温かくなります。何度も読み返していきたい絵本のひとつです。

(あずきさん)

『ミシンなしでかんたん！季節の手芸』

きせつ しゅげい



ちよ しーあーる・けいでざいん
著：C・R・Kdesign

りろん しゃ
理論社



はる なつ あき ふゆ ほん なか ふゆ ほん しょうかい
春、夏、秋、冬のシリーズ本の中から冬の本を紹介します。

つく へや かざ
クリスマスオーナメントやカードを作って部屋に飾ったりプレゼントをされるといいですよ。

ふゆやす あいだ えと しょうがつ かざり つく
また、冬休みの間に干支の 正月飾り を作ってみてはいかがでしょうか。

ねん うし よ じゅうにし たの
2021年の丑だけでも良いのですが、十二支そろえるのも楽しいですよ。

(なるなるさん)



じぶん
『自分におどろく』

ぶん
文：たなか かずお

え ひろし
絵：あべ 弘士

どうわ や
童話屋



う きせき じぶん たいせつ つた
生まれた奇跡、自分を大切に～というメッセージを伝えたくて、

さい えほん さっか たなか かずお て えほん
82歳で絵本作家デビューされた田中和雄さんの手のひらサイズの絵本です。

ものがたり さいしょ ぶたい おくねんまえ うちゅう
物語の最初の舞台は、137億年前の宇宙。。

たんじょう ちきゅうじょう う さまざま せいめい
ビッグバンで誕生した地球上に、やがて生まれてくる様々な生命。

じかん あ さき いま
時間をかけてつながり合ってきたそのひとつひとつの先に、今「きみ」や

ひと い もの い はなし
「まわりの人・生き物」がそれぞれ居るんだよ、というお話です。

ものがたり さいご よ ぬく じょうねつ かん いっさつ
物語を最後まで読んだら、そこには・・・温もりと情熱を感じる一冊です。（あずきさん）

かき き
『パパの柿の木』

さく たにくち まちこ
作：谷口 真知子

え ていじま かずひろ
絵：亭島 和洋

せいこ しゃ
星湖舎



ねんまえ がつ にち にっこうき じこ どう な かぞく おも つた えほん
35年前の8月12日の日航機事故でお父さんを亡くした家族の思いを伝えた絵本です。

だいす どう にちじょう どう な かぞく きも つきひ た
大好きなお父さんとの日常、お父さんが亡くなってからの家族の気持ち、月日が経ち

こ どう いだ かんしゃ きも こ えほん
子どもがお父さんになってから抱く感謝の気持ちが込められた絵本です。

いのち ひと ひと いのち ひと
「命はたった一つでかけがえのないもの。そして、一つの命はその人だけのものではなく、

かぞく ゆうじん まわ ひと すべ ひと かな つら
家族や友人や周りの人、全ての人のものであります。どんな悲しいこと、辛いことに

であ まえ む いっぽ いっぽ すす い えがお ひ
出会っても、前を向いて一步一步進んで行けば、いつかは笑顔になる日がくると

しん さくしゃ ことば ころろ ひび
信じています。」というあとがきの作者の言葉が心に響きます。（オレンジさん）